

シンデレラ物語が女性の慈愛的な世界観に及ぼす効果

麻生 奈央子
(人間発達科学専攻)

問題と目的

本研究は、ファンタジー物語が女性の慈愛的な世界観に影響を及ぼす可能性を検討することを目的とした。

女性が達成動機を弱める要因を Rudman & Heppen (2003) は、恋愛観から説明し、青年期女子のロマンティック幻想 (Romantic Fantasy、ファンタジー物語の王子様と恋人を連合させる傾向) が高いほど、自分自身の社会的地位を低く見積もり、将来の自分自身の年収額を低く見積もると報告した。Rudman & Heppen (2003) によれば、ファンタジー物語には共通したメッセージがある。「女性は自らの苦境を耐え忍んだ結果、裕福な男性に出会い、庇護される」というもので、「女性は男性に庇護される」という信念や世界観と関連する可能性がある。そして、女性がファンタジー物語に幼い頃から接触することで、「女性は男性に庇護される」という態度・信念を培養し、女性自身の勢力争向を弱める可能性があると主張した。

Dowling (1981) は、著書「シンデレラ・コンプレックス」で、女性の社会経済的自立を促す風潮の中で依然として多くの女性が「いつかは王子様と出会って結婚し、幸せになりたい」という願望があることを指摘した。そして、女性が必ずしも自分では意識しない心理的依存状態 (落合、1984) を抱えており、そのために真の幸福を得られないと主張した。

麻生 (2009) は、日本の女子学生を対象にロマンティック幻想を測定し、女性のロマンティック幻想は「女性は男性に庇護される」「結婚して夫に依存する」という他律・依存的な態度信念と有意な相関があったと報告した。

本研究では、これまでの先行研究をふまえ、ロマンティック幻想の文脈に沿ったファンタジー物語である「シンデレラ」物語を材料として使用し、シンデレラ物語に接触することが、参加者の「女性は男性に庇護される」という世界観に影響を及ぼすか、その因果関係を検討した。

方法

実験概要

実験デザインは1要因参加者間計画であった。物語の刺激を独立変数とし、シンデレラ群にはロマンティック幻想の文脈に沿ったファンタジー物語として「シンデレラ」の文章を読むよう教示した。また、反シンデレラ群には、シンデレラ物語と対照的に「自立した女性を描いていること」、ファンタジー物語ではなく「実在の人物を描いていること」を条件にして、「ヘレン・ケラー物語」を読むよう教示した。また、統制群の参加者は、物語は読まず、読み物と接触しないこととした。その後、従属変数として「女性は男性に庇護されるべきだ」という慈愛的な世界観を測定した。

参加者

大学生女子 82 人が参加した。参加した学生のうち、実験操作の意図に気づいた参加者 8 人を分析対象から外したため、分析対象者は 74 人 (平均年齢 19.2 歳) だった。

材料

実験操作 実験操作の刺激材料として、シンデレラ群については「シンデレラ」の物語のうち、シンデレラが王子様と出会って結婚するまでの部分を抜粋した文章 (A4 版用紙 1 枚)、反シンデレラ群については、「ヘレン・ケラー、奇跡の人」を約 3 分間熟読するよう教示した。時間は実験者が測定した。その後、再生課題として、同じ文章のうち一部の単語を白抜きにした文章を呈示し、白抜きの単語部分を再生するよう教示した。再生課題は 4 分間で回答するよう求めた (附録)。統制群については、物語の呈示はなかった。

慈愛的世界観 慈愛的偏見尺度 (Glick & Fiske, 1996) を用いて、女性は男性に庇護されるべきだという世界観を測定した (附録)。

理想の結婚条件 理想の結婚相手に求める条件として、「学歴」「年収」「職業」を含む 11 項目 (1. 価値観の一致、2. 愛情、3. 性格、4. 趣味の一致、5. 職業、6. 年収、7. 学歴、8. 家

庭環境、9. 身長、10 容貌、11. 家事育児への協力) について、それぞれ「大いに重視する」から「まったく重視しない」まで6件法でたずねた。

実験概要

実験は、2011年6月から7月にかけて行った。心理学の講義を受講する大学生に調査参加募集用紙を配布した。実験開始前に調査は認知的メカニズムの課題と女子学生の恋愛と結婚、仕事に関するアンケート調査であることを明記した説明書を配布した。調査は約40分かかり、参加はあくまで自由であること、途中で中止してもよいことを明記し、調査に協力した学生には謝礼として文房具を提供することを説明した。参加した学生は、大学構内の実験室で、1人から2人まで、個別に実験に参加した。

手続き

参加者は、まず、認知的メカニズムの課題として、刺激材料文(シンデレラ物語またはヘレン・ケラー物語)を読んだ。統制群については、読み物はなかった。文章を読んだ後、同じ文章の一部の単語を白抜きにした文章を呈示し、穴埋め課題を行った。

次に、人生設計に関するアンケート調査と教示し、質問紙に回答を求めた。質問紙では、慈愛的偏見尺度などの従属変数を質問紙で測定した。次に参加者の学年、年齢、恋人の有無などについて尋ねる質問紙に回答を求め、最後に参加者が実験操作に気づいていたかをチェックするため、「認知的メカニズムの課題とアンケート調査が無関連だと信じているか」と尋ね、デブリーフィングを行い、実験を終了した。

結果

尺度構成

慈愛的世界観 慈愛的偏見尺度11項目の得点の平均値

($M=4.34, SD=.87$) を「慈愛的世界観」の指標とした。11項目による変数の信頼性係数は $\alpha = .75$ だった。

変数間相関 従属変数である、理想の結婚条件の各項目と慈愛的世界観の相関分析を行った。その結果、慈愛的世界観は、理想の結婚条件のうち「価値観」($r=.24, p<.05$)「容貌」($r=.27, p<.05$)と有意な相関があった。また、理想の結婚条件の各項目間で有意な相関があったのは、「年収」「職業」「学歴」「家庭環境」だった($r_s=.33 \sim .61, p<.01$)。相関分析の結果は表1に示した。

仮説の検討

分散分析 物語の刺激が慈愛的世界観と理想の結婚条件に及ぼす効果を検討するため、慈愛的世界観、理想の結婚条件11項目を従属変数として1要因分散分析を行った。その結果、実験操作はいずれの従属変数にも5%水準で有意な効果はなく、10%水準で傾向差があったのは、趣味($F(2, 71)=2.50, p<.10$)、年収($F(2, 71)=2.79, p<.10$)、身長($F(2, 71)=2.56, p<.10$)だった。慈愛的世界観については、有意な効果はなかった($F(2, 71)=2.24, n.s.$)。分散分析の結果は表2に示した。

考察

分析の結果、「王子様に救われ結婚して幸せになる」というシンデレラ物語に接触すると、あらゆる困難を自らの努力で乗り越えて自立的な生き方を全うしたヘレン・ケラーの物語に接触するのと比べて、参加者の慈愛的世界観を高める有意な効果はなかった。統制群との比較でも有意な効果はなかった。また、理想の結婚条件については、読み物と接触しない統制群に比べ、シンデレラ物語に接触した参加者の方が、有意に近く、年収、趣味、身長を重視する傾向が高いという結果だった。

以上の結果から、シンデレラ物語に接触すると、「女性

表1 従属変数間 相関分析結果

	価値観	愛情	職業	趣味	年収	性格	学歴	家庭環境	身長	容貌	家事育児
BS	.24*	.15	.14	.10	.13	.10	.13	.08	.22	.27*	-.01
価値観		.10	.30*	.35**	.12	.20	.09	.18	.13	.16	.11
愛情			-.04	.14	-.16	.36**	-.06	-.13	.01	-.02	.50**
職業				.13	.58**	.08	.61**	.39**	.18	.09	.48**
趣味					.19	.20	.08	.22	.31**	.26*	.10
年収						.20	.44**	.33**	.15	.04	.21
性格							.02	.14	-.13	-.11	.27*
学歴								.35**	.28*	.01	.27*
家庭環境									.00	-.04	.18
身長										.40**	.09
容貌											.08

** $p<.01$ 、* $p<.05$ 、BSは慈愛的世界観を示す

表2 分散分析結果

	統制群		反シンデレラ群		シンデレラ群		F 値
	<i>m</i>	<i>sd</i>	<i>M</i>	<i>sd</i>	<i>m</i>	<i>sd</i>	<i>F</i>
趣味	3.83	1.17	3.92	1.14	4.46	0.95	2.50 ⁺
年収	4.00	0.83	4.04	0.96	4.50	0.71	2.79 ⁺
身長	3.21	1.44	2.63	1.47	3.50	1.24	2.56 ⁺
慈愛的世界観	2.10	0.73	1.75	0.54	2.08	0.68	2.24

⁺*p*<.10

は男性に庇護される存在」という世界観を高め、結婚相手に社会経済的地位を依存しようとする他律的な態度が高まるだろうという仮説は支持されなかった。先行研究では、ロマンティック幻想(恋人と王子様を連合させる傾向)が、慈愛的な世界観と有意な関連を示し、また恋人や結婚相手に社会経済的地位を依存しようとする他律依存的な態度・信念を予測するという結果を得ている(麻生、2009)。本研究では、ロマンティック幻想の文脈に沿ったシンデレラ物語を実験材料としたが、仮説を支持する結果は得られなかった。今後は、実験材料について読み物ではなく映像を使用するなど実験材料を検討し、実験を続ける必要がある。また、女性のロマンティック幻想も測定し、ロマンティック幻想の文脈に沿った物語やメディアの刺激に接触することで、ロマンティック幻想が高まるかについても検討する必要がある。

女性が自立的に人生を切り開くためには、パートナーに庇護されることを期待したり、また結婚相手に高い収入を期待したりするのではなく、自分自身を高めようとする動機付けが必要である。そのため、女性の自主自立的な態度・信念を強化し、他律依存的な態度や「女性は男性に庇護されるべき存在だ」という慈愛的な世界観を弱めるメディアの刺激はいかなるものなのかという観点から、シンデレラ物語だけではなく、反シンデレラ群として実験材料に使用した「ヘレン・ケラー物語」の影響についても着目し、検討を続ける必要がある。

(文献)

- 麻生奈央子 (2009) 潜在・顕在的なロマンティック幻想と達成動機 日本パーソナリティ心理学会第18回大会発表論文集、164-165.
- Dowling, C. (1981). The Cinderella complex: Women's hidden fear of independence. New York: Summit Books. (コレット・ダウリング 柳瀬尚紀 (訳) (1985). 全訳版シンデレラ・コンプレックス 三笠書房)
- Glick, P., & Fiske, S. T. (1996) The Ambivalent Sexism Inventory: Differentiating hostile and benevolent sexism. *Journal of Personality and Social Psychology*, 70, 491-512.
- 落合幸子 (1984) 人生の転換期の心理Ⅳ - 女性の中のシンデレラ・コンプレックス - 常葉学園大学研究紀要, 5, 117-125.
- Rudman, L. A., & Heppen, J. B. (2003). Implicit romantic

fantasies and women's interest in personal power: A glass slipper effect? *Personality and Social Psychology Bulletin*, 29, 1357-1370.

(附録)

シンデレラ刺激文章
ヘレンケラー刺激文章
慈愛的偏見尺度

以下の文章を黙読して下さい。3分間読みましたら次の課題にお答え下さい。

- 1) あるとき、王子様がお城で舞踏会をひらきました。王子様は、勇敢で心の温かい方でしたので、娘たちのあこがれの存在でした。ママ母と姉さんたちは、お城の舞踏会に出かけるときに、ドレスに着替えながら、暖炉の灰の中に豆をザアッとまきました。そして、シンデレラに冷たく言いました。「私たちが帰ってくるまで、暖炉の豆を全部拾いなさい。その豆でスープをつくって、食事の準備をきなさい」。
- 2) シンデレラは、暖炉の中で灰だらけになって拾い始めましたが、うまく拾えません。途方にくれたシンデレラは、倒れ込みました。溢れる涙が頬を伝いました。すると、どこからともなく、名付け親のせんじよがあらわれました。「涙をおふき。箱をあけて、ドレスに着替えなさい。そして舞踏会に行きなさい」。
- 3) シンデレラが箱をあけると、立派な馬車と、金と銀の糸で織られたドレス、そして輝く透明なガラスの靴があらわれました。シンデレラは、ドレスを着て、お城に向かいました。シンデレラが到着すると、大勢のお客でいっぱいの広間はしいんとしずまりました。バイオリンの演奏もびたりとやみました。王子様は、輝くように美しいシンデレラを見ると、一目でシンデレラが好きになりました。シンデレラは楽しい時間を王子様とお城で過ごし、夜中の十二時までに家に戻ると、スープはできあがっていて、家の中はそうじがすっかりすんでいました。
- 4) つぎの日も、シンデレラが涙を流しながら、灰の中で豆を拾っていると、またせんじよがあらわれました。シンデレラは、太陽のように輝くドレスを着てお城に行きました。日増しに美しくなるシンデレラに、大勢のお客はため息をつきました。王子様は、美しいシンデレラにつきっきりでした。シンデレラは王子様と過ごす時間があまりの楽しさで、時間が経つのも忘れるほどでした。気がつくと、時計の針が十二時をうつ最初の音が聞こえてきました。
- 5) シンデレラはおどろいて走り出しました。あわてたので、ガ

ラスの靴の片方が抜け落ちてしまいました。王子様は、シンデレラが落とした靴を拾い上げました。透明に輝く美しいガラスの靴でした。王子様は「国じゅうをさがして、あのむすめを探し出せ。小さなガラスの靴にぴったりあう足の女性と結婚する」というおふれを出しました。けらいたちは、むすめが落としたガラスの靴をもって、国じゅうをさがしました。そして、とうとう、シンデレラとママ母たちが住む家にやって来ました。

6) ママ母は、いそいでシンデレラを物置に閉じこめ、意地悪な姉たちにガラスの靴をはかせました。でも、靴が小さすぎて入りません。そのとき、小鳥が物置の前でピーと鳴きました。すると、物置の戸があき、美しいドレスを着て、片足だけガラスの靴をはいたシンデレラがあらわれました。ガラスの靴は、シンデレラの小さな足にぴったりとあいました。

7) あっけにとられるママ母と意地悪な姉をあとに、シンデレラは馬車にのって、王子様の待つお城に向かいました。そして、王子様とシンデレラは盛大な結婚式をあげました。その後、シンデレラと王子様の二人は、いつまでも、いつまでも、仲良く、幸せに暮らしました。

読んだ文章を思い出し、できるだけ正確に詳細に、() 内に文章を補足してください。

1) あるとき、王子様がお城で舞踏会をひらきました。王子様は、() でしたので、娘たちのあこがれの存在でした。ママ母と姉さんたちは、お城の舞踏会に出かけるときに、ドレスに着替えながら、暖炉の灰の中に豆をザアッとまきました。そして、シンデレラに冷たく言いました。「私たちが帰ってくるまで、暖炉の豆を全部拾いなさい。その豆でスープをつくって、食事の準備をなさい」。

2) シンデレラは、暖炉の中で灰だらけになって拾い始めましたが、うまく拾えません。途方にくれたシンデレラは、倒れ込みました。溢れる涙が頬を伝いました。すると、どこからともなく、名付け親のせんによがあらわれました。() 。

3) シンデレラが箱をあけると、立派な馬車と、金と銀の糸で織られたドレス、そして輝く透明なガラスの靴があらわれました。シンデレラは、ドレスを着て、() に向かいました。シンデレラが到着すると、大勢のお客でいっぱいの広間はしんとしずまりました。バイオリンの演奏もぴたりとやみました。() は、輝くように美しいシンデレラを見ると、一目でシンデレラが好きになりました。シンデレラは楽しい時間を王子様と() で過ごし、夜中の十二時に戻ると、スープはできあがり、家の中のそうじはすっかりすんでいました。

4) つぎの日も、シンデレラが涙を流しながら、灰の中で豆を拾っていると、またせんによがあらわれました。シンデレラは、() のように輝くドレスを着て() に行きました。日増しに美しくなるシンデレラに、大勢のお客はため息をつきました。() は、美しいシンデレラにつきっきりでした。シンデレラは() とすずすず時があまりの楽しさで、時が経つのも忘れるほどでした。気がつくと、時計の針が十二時をうつ最初の音が聞こえてきました。

5) シンデレラはおどろいて走り出しました。あわてたので、ガラスの靴の片方が抜け落ちてしまいました。王子様は、() 。

王子様は() というおふれを出しました。けらいたちは、むすめが落とした() をもって、国じゅうをさがしました。そして、とうとう、シンデレラとママ母たちが住む家にやって来ました。

6) ママ母は、いそいでシンデレラを物置に閉じこめ、意地悪な姉たちにガラスの靴をはかせました。でも、靴が小さすぎて入りません。そのとき、() が物置の前でピーと鳴きました。すると、物置の戸があき、美しいドレスを着て、片足だけガラスの靴をはいたシンデレラがあらわれました。ガラスの靴は、() 。

7) あっけにとられるママ母と意地悪な姉をあとに、シンデレラは() にのって、王子様の待つ() に向かいました。そして、王子様とシンデレラは() 。

以下の文章を黙読して下さい。3分間読みましたら次の課題にお答え下さい。

1) ヘレン・ケラーは、1880年アメリカの小さな町で元気に生まれました。ヘレンはだれの目から見ても明るい、愛嬌のある、とても幸せな赤ちゃんでした。しかし、生後1歳半ごろ、突然、原因不明のおそろしい病気におそわれました。

2) ヘレンは生き延びましたが、見ることも聞くこともできなくなってしまいました。その時から、ヘレンは、まったく音のない暗闇の孤独な世界を生きなければならなくなったのです。愛らしかった赤ちゃんは、苦しみを背負った孤独な少女に変わってしまいました。

3) ヘレンが7歳になるころ、アン・サリバンが家庭教師としてやってきました。後になって、その日のことをヘレンは「私の魂の誕生日」と記しています。ヘレンはらんぼうで、短気で、わがままでした。けれども厳しいけれど愛情のこもったサリバン先生の指導に、ヘレンは少しずつ変化していきました。

4) サリバン先生は、来る日も来る日も幼いヘレンの手のひらに文字をつづりました。とうとうついに、ヘレンと心を通わせ、語り合うことに成功しました。つめたい水がヘレンの手のひらに流れ出し、もう一方の手のひらに「ウォーター」とサリバン先生がつづりました。そのとき、冷たい水と言葉がみごとに結び付きました。ヘレンはおどろいたようでした。マグカップを地面に落としてその場に立ちすくみました。顔には今まで見たこともない輝きがあふれていました。

5) 「あの生きたひとことが私の魂を目覚めさせ、私に光と希望を与え、自由にしてくれたのです。これらだっただけ厚い壁にぶつかることもあるでしょうが、それだっただけ時間がたてば、きっとのりこえられるでしょう」。この日、ヘレンは生まれて初めて「明日」という日がやってくるのを待ち遠しいと思ったのでした。その時から、ヘレンとサリバン先生の二人の心は、深く固く結び付き

した。

6) ヘレンは、目が見えない、耳も聞こえない、したがって口もきけないという三つの苦しみから、立ち上がりました。ヘレンの才能は、サリバン先生の全身全霊をかけた教育によって開かれました。そして、サリバン先生の強い意志と愛によって導かれ、ヘレン自身のたゆまぬ努力によって、「奇跡の人」とよばれるようになりました。ヘレンは、大学を卒業した後、世界中で障害者の福祉のために力をつくしました。

7) 「必要なのは、他人に背おわれて生活するのをやめることです。自分の足で立ち、自分の手を使い、自分の能力を用いて、自分で働いて得たお金だけがその人のものなのです」。ヘレンは、めぐまれない人には、ほどこしではなく、彼らが自分の力で生活するための手助けが必要だと訴えました。

読んだ文章を思い出し、できるだけ正確に詳細に、() 内に文章を補足してください。

1) ヘレン・ケラーは、1880年アメリカの小さな町で元気に生まれました。ヘレンはだれの目から見ても明るい、愛嬌のある、とても幸せな赤ちゃんでした。しかし、生後1歳半ごろ、突然、原因不明のおそろしい病気に罹りました。

2) ヘレンは生き延びましたが、() できなくなってしまいました。その時から、ヘレンは、まったく音のない暗闇の孤独な世界を生きなければならなくなったのです。愛しかった赤ちゃんは、苦しみを背負った孤独な少女に変わってしまいました。

3) ヘレンが7歳になるころ、() が家庭教師としてやってきました。後になって、その日のことをヘレンは「私の魂の誕生日」と記しています。ヘレンはらんぼうで、短気で、

わがままでした。けれども厳しいけれど愛情のこもったサリバン先生の指導に、ヘレンは少しずつ変化していきました。

4) サリバン先生は、来る日も来る日も幼いヘレンの手のひらに文字をつづりました。とうとうついに、ヘレンと心を通わせ、語り合うことに成功しました。つめたい水がヘレンの手のひらに流れ出し、もう一方の手のひらに() とサリバン先生がつづりました。そのとき、冷たい水と言葉がみごとに結び付きました。ヘレンはおどろいたようでした。マグカップを地面に落としてその場に立ちすくみました。顔には() があふれていました。

5) 「あの生きたひとことが私の魂を目覚めさせ、私に() を与え、自由にしてくれたのです。これからだって厚い壁にぶつかることもあるでしょうが、それだって時間がたてば、きっと() 」。この日、ヘレンは生まれて初めて「明日」という日がやってくるのを待ち遠しいと思ったのでした。その時から、ヘレンとサリバン先生の二人の心は、深く固く結び付きました。

6) ヘレンは、() という三つの苦しみから、立ち上がりました。ヘレンの才能は、サリバン先生の全身全霊をかけた() によって開かれました。そして、サリバン先生の強い意志と愛によって導かれ、ヘレン自身のたゆまぬ努力によって、「() 」とよばれるようになりました。ヘレンは、大学を卒業した後、世界中で障害者の福祉のために力をつくしました。

7) 「必要なのは、他人に背おわれて生活するのをやめることです。() で立ち、() を使い、() を用いて、自分で働いて得たお金だけがその人のものなのです」。ヘレンは、めぐまれない人には、() ではなく、彼らが() で生活するための手助けが必要だと訴えました。

Q 以下の1～11の文章についてどのように思いますか。あなたの気持ちに一番近いものをひとつだけ選んで○をつけてください。

	非常に 反対	かなり 反対	やや 反対	やや 賛成	かなり 賛成	非常に 賛成
1. 彼がどのような立派なことを成し遂げようとも、女性から愛されないような男性は、本当に完璧な人とは言えない。	0	1	2	3	4	5
2. 災害の時には、男性よりも女性の方が先に救助されるべきである。	0	1	2	3	4	5
3. 異性と恋愛感情を伴った関係を持っていない限り、人々は人生において本当に幸せだとは言えない。	0	1	2	3	4	5
4. 多くの女性は、ほとんどの男性が持っていないような清純な特性を持っている。	0	1	2	3	4	5
5. 女性は、男性から大事にされ、守られなければならない。	0	1	2	3	4	5
6. すべての男性は、深く敬愛する女性を持つべきである。	0	1	2	3	4	5
7. 男性は、女性なしでは完全とは言えない。	0	1	2	3	4	5
8. よい女性は、相手の男性から大事に敬われるべきである。	0	1	2	3	4	5
9. 女性は、男性に比べると、道徳に対する敏感さに優っている傾向がある。	0	1	2	3	4	5
10. 男性は、女性の生活を経済的に豊かなものにするためには、喜んで自らの満足を犠牲にするべきだ。	0	1	2	3	4	5
11. 女性は、男性に比べると、文化に対する洗練された感性や、よい趣味を持っている傾向がある。	0	1	2	3	4	5

Cinderella Effects on Women's Benevolent Sexism

Naoko ASOH

(Human Developmental Sciences)

The study investigated effects of fantasy story, Cinderella story, on women's benevolent sexism. Past studies suggest Cinderella story causes women enhance their indirect interests of personal power, to depend on their romantic partners, for their socio economic status upon marriage. Past studies also suggest women's romantic fantasy (associating romantic partners with prince or heroism) mediate the effects of Cinderella story on their indirect interests of socio economic personal power. Women's romantic fantasy significantly correlated with their benevolent sexism, a belief that women should be protected by men, according to past studies. To the extent to associate their partners with heroism, women idealize men to be rescuers or protectors (e.g., prince or white knight) who provide them with socio economic rewards, past studies reported.

In this study, we predicted participants who read Cinderella story would enhance their benevolent sexism, idealizing men to be their rescuers or protectors for women, compared with participants who read Helen Keller story group or control group who did not read any stories. Eighty-two female university students read either Cinderella story or Helen Keller story. A control group did not read any stories. Participants then completed benevolent sexism inventory. Participants also completed marriage condition index, in which we asked how much importance they put on partner's income upon marriage, among others.

The results showed Cinderella story group did not substantially enhance their benevolent sexism, compared with Helen Keller group or control group. The finding did not support our hypothesis. However, Cinderella story group marginally enhanced participants' requirements for partners' income upon marriage, compared with control group. Cinderella group put importance on future partner's income upon marriage, marginally more than control group, the results showed. Further study would be necessary to find the Cinderella story effects on women's benevolent sexism, by investigating the mediation effects of romantic fantasy.

Keywords: Cinderella story; fantasy story, benevolent sexism, romantic fantasy, marriage